

# 大学及び学部学科の名称等について

# 大学名等の検討に当たって

## 1 実学系ものづくり大学開設検討委員会における主な意見等（10月12日開催）

項目	主な意見
普遍性	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 大学名は、大学のブランディングに大きく関わることから、将来的に変えなくて済むようにしたほうが良い。</li> <li>◆ はやり廃りの無い言葉が良い。</li> </ul>
地域名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 「燕三条」について考える必要がある。（将来の変更も含め）</li> <li>◆ 地域名を表す名称がついていると良い。（新潟市以外で「新潟」を名乗る大学は、どの地域に在るか分かりにくい）</li> </ul>
公立の明示	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 高校生が魅力を感じるのは公立であること。</li> <li>◆ 県内では、公立志向が高い。（学費の安さや保護者の安心感等）</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 単語の組み合わせで、大学オリジナルの造語でブランディングしていくこともできる。</li> <li>◆ 「実学」は、実業高校があった歴史もあり、この地の大学名としてふさわしい。</li> <li>◆ 細かい専門分野などは、学部名・学科名で表すこともできる。</li> <li>◆ 産業を育てていく大学であることを端的に表すような名前も良い。</li> <li>◆ 学科名は、学生が何を学んで、何ができるのかが分かりやすい方が良い。（現在の時流）</li> </ul>

## 2 命名の視点及び方向性（案）

### (1) 公立であることの明示の要否

- ・ 学生確保の観点から、進学希望者に公立大学であることを認識してもらうために、明示が必要と考える。（公立大学法人としては明示）

### (2) 地域名の明示の要否

- ・ 進学希望者等に大学の所在する地域を認識してもらうために、明示が必要と考える。

### (3) 教育内容の明示の要否

- ・ 三条市立大学等、地域名と公立大学の明示だけでは、総合大学と捉えられる可能性があることから、教育内容の明示が必要と考える。
- ・ 大学名が長くなりすぎないよう、教育内容の表現には必要最小限の文言に止め、学部名や学科名も合わせて全体で教育内容を表現する。
- ・ 大学名は、永続的に使用し、極力変更することがないよう、はやり廃りの無い言葉を、学部や学科の名称については時代の変化に対応して変更する可能性も加味しながら教育内容を示す言葉を使用する。
- ・ 学部・学科名については、進学希望者が学びたい内容等（工学系など）をインターネットで検索することも考慮する。

## 3 大学名等決定プロセス

時期	事項	主な内容
11月26日（月）	検討委員会	大学名等の候補を選定
12月中旬頃	三条市議会 高等教育機関調査特別委員会で説明	
H30. 1月中旬	大学名決定・公表	市で最終決定

## 名称への使用を検討した文言例

視点	文言	意味合い等	利点（○）・懸案（×）
公立の明示	市立	三条市が開設する大学であることを示す。	× 地域名として「燕三条」は、合併等を行わない限り使用できない。
	公立	公立大学であることを示す。	○ 地域名として「燕三条」が使用可能となる。
地域名	三条	三条市が開設する大学であることを示す。	
	燕三条	ものづくりのまち、燕三条地域に存在する大学であることを示す。	○ 県外の進学希望者にとっては、所在地域が分かりやすい可能性 × 大学名を省略した呼称が「燕大」になる可能性 × 燕市と連携していない状況での使用の可否
教育内容	実学	実際に役立つ学問を教えることを示す。	× 学問の名称を大学名に使用する大学は無い。（医学を教える大学は医科大、数学や物理等を教える大学は理科大、工学を教える大学は工業大、工科大等。学部や学科名での使用で検討）
	実理	机上の理論ではなく、実際に即した理論を教えることを示す。	
	実科	実学を教える大学であることを示す。	× 実科高等女学校等、過去に使用されていた文言 × ドイツでは、実科学校は中等教育に位置付けられている。
	工業、工科等	工業系の大学であることを示す。	○ 工学系大学を目指す学生から検索されやすい。
	技術経営	技術とマネジメントを教えることを示す。	
	技能	技術より優れる内容を教えることを示す。	○ テクノロジストは、知識に裏付けられた技能を使いこなす者
その他	工業技術	工業に関する技術を教える大学であることを示す。	○ はやり廃りのない文言 × 「工業」は多くの大学で使用されている。
	研技院	知識・技術の研鑽を積むことを示すとともに、三条市のものづくりのイメージとして「研ぐ」は親和性が高い。	○ 造語であることから、他にない大学名となる。 ○ 造語であることから、はやり廃りの可能性が低い。 × 造語であることから、名称では意味が伝わりにくい可能性
	創造技術	“もの”を創造する技術を教えることを示す。	○ 他に無い大学名となる。 × 大学名を省略した呼称が「そうぎだい（葬儀代）」になる可能性

# 大学名候補

本日の検討委員会では、以下の名称より大学名の候補を1つ選定するものとする。

	名称候補	選定候補名	留意点	備考
前回検討委員会提案名称	三条大学		<ul style="list-style-type: none"> <li>・分野が分からない。</li> <li>・私立と捉えられかねない。</li> </ul>	
	三条市立実学系工業技術大学		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学問の分野を大学名に使用する大学は、ほぼない。（実学に関して）</li> </ul>	
	公設実学系工業大学		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学問の分野を大学名に使用する大学は、ほぼない。（実学に関して）</li> </ul>	
事務局案	三条技能創造大学		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「創造」が漠然とした表現であるため、高校生は様々な教育内容をイメージされる。</li> </ul>	知識に裏付けられた技能を活用して、“もの”を創造できる人材を育成する大学
本検討委員会提案名称				

## 学部・学科名候補

本日の検討委員会では、以下の名称より各1つを選定するものとする。

	名称候補	選定候補名	名称選定の理由	備考
学部名	技術・経営工学部		技術だけではなく、マネジメントを学ぶ学部	
	産業実学部		産業界で実際に役立つ学問を学ぶ学部	
	創成工学部		「もの」を始めて作り上げる能力を養う学部	
	工学部		工学に関する知識・技術を学ぶ学部	
学科名	実理生産工学科		机上で理論を学修する一般的な工学科ではなく、現場に即した理論を基に工学を学修する学科	
	工業技術・経営工学科		工業に関する技術とマネジメントを学ぶ学科	
	創造技術工学科		製造技術だけで無く、企画から製造・販売までの一連のプロセスを創造する技術を学ぶ学科	
	機械創造工学科		機械加工を基本とした「ものづくり」の一連のプロセスを創造する技術を学ぶ学科	

# 基本理念（案）について

## 1 基本理念（案）

前回提示した基本理念（案）に検討を加え、次のように修正したもの。

If you want a new idea, read an old book.  
～ 新たな発想を生み出す鍵は、蓄積された知識の中に ～

多様な加工技術が集積するこの地では、社会ニーズを的確に捉え、各種資源等に基づく戦略的計画の上で“もの”を製造・販売する“ものづくり”により、様々な知識や技術を蓄積してきました。その蓄積された財産の中には、新たな展開を創造する種となるものが存在するのです。

本学は、地域全体をキャンパスとして、この地に蓄積された財産から学び、多様な技術・マネジメント教育も合わせて行い、それらの要素を融合して新たな「価値」を創造できる人材「創造性豊かなテクノロジスト」を育成します。

そして、企業の財産となり得る人材を輩出することで個々の企業価値を高めるとともに、この地のものづくりの持続的発展に貢献していきます。

### 【参考】前回提示の基本理念（案）

ものづくりは創造である。“ものづくり”は、職人の匠の技として“もの”を製造するだけの狭義で捉えられることがあるが、実際の“ものづくり”は、企業の経済活動において、社会ニーズを的確に捉え、各種資源等の所与の条件を踏まえた戦略的計画の上で“もの”を製造・販売する一連のプロセスを創造するものである。

〇〇大学は、多様な加工技術集積地域に立地する利点を活かし、“もの”を製造する工学知識・技術の学修と、産学連携による現場での実践経験により、真に企業が必要とする“もの”を創造する知識・技術を有する人材を育成するとともに、地場の技術発展等に資する研究を展開することで、地域の教育・研究拠点として産業界を始めとする地域の活性化に貢献しつつ、日本のものづくり産業の発展・活性化にも寄与する。